

サイエンスカフェ in 静岡



申込不要
参加無料

サイエンスの最前線をわかりやすくお話しします。コーヒーとお菓子を用意してお待ちしております。お気軽にお越し下さい。

場所 B-nest静岡市産学交流センター

静岡市葵区御幸町3-21 ペガサート6階プレゼンテーションルーム(新静岡センター西隣り)
アクセス: <http://www.hanjou.jp/>

2008

2/28木

18:00~19:30
【第14話】木村 榮一

「くすりの発明発見エピソード」



2500年の歴史から生まれたアスピリン、歴史的な新薬設計概念から生まれた抗潰瘍薬、思いがけなく生まれた愛の妙薬を例に創薬研究の熱い思いとロマンを紹介します。



Medicine

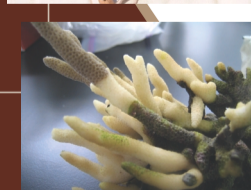
3/27木

18:00~19:30
【第15話】吉永 光一

「サンゴ礁保全の最前線 サンゴを溶かすバクテリアの話」



サンゴ礁の白化や死滅が毎日のように報道されていますが、サンゴ礁に100種にも及ぶ目に見えないバクテリアが共存していることはあまり知られていません。それらのバクテリアには、サンゴに栄養を供給するものだけでなく、サンゴを溶かしてしまうものが見つかってきました。サンゴ礁に住むバクテリアのDNA解析を基に、どんなバクテリアがサンゴに害を及ぼしているのか調べてみました。

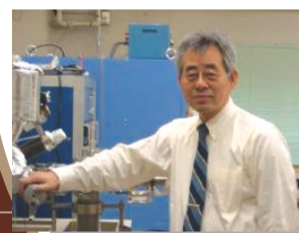


Coral Reef

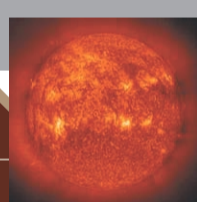
4/24木

18:00~19:30
【第16話】奥野 健二

「エネルギーから見る 人類の未来は？」



環境とエネルギーの観点から人類の未来を推測します。自然、化石、原子力等の各種エネルギー源を概観し、それらの環境への影響を紹介するとともに、人類が持続可能な社会を構築する上での問題点を紹介します。

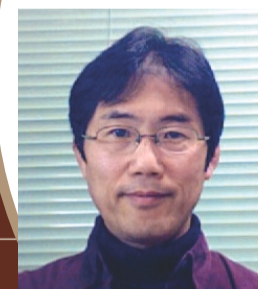


Science Cafe

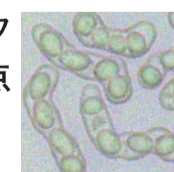
5/29木

18:00~19:30
【第17話】瓜谷 眞裕

「生きのびる仕組みについて」



生きるとは、自分の体を保ち子孫を殖やすこと。良好な環境と十分な栄養があれば快適に生きられますが、時には悪環境や飢餓に見舞われることもあります。そんな逆境でも生きる力を生物は備えているのです。その仕組みをミクロ(分子)の視点からお話しします。



$pV = nRT$
 $E = mc^2$

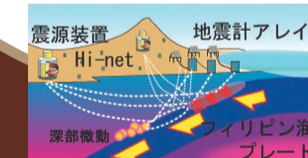
6/26木

18:00~19:30
【第18話】藤井 直之

「東海地震の震源域は今 ~プレートの蠢きを探る最先端研究~」



フィリピン海プレートの沈み込みに伴う「ゆっくり滑り」が世界で初めて西南日本で発見されてから、非火山性微動や小規模なゆっくり滑りの活動が視えて来ました。我々は、アクロスという能動的観測手法をもちいて、この「プレートの蠢き」をイメージしつつあります。



Survival

Environment

Energy $f=ma$

Earthquake

主催：静岡大学理学部

お問い合わせ

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836
<http://www.shizuoka.ac.jp/rigaku/sciencecafe/>

☎054-238-4763 (近藤)